

2026 年 9 月 15 日

～危険範囲を赤色のラインで路面に投影～ 重機接触災害防止安全装置「マルビーム」レンタル開始

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下アクティオ)は、夜間の建設現場などで、重機との接触災害を未然に防ぐ安全装置「マルビーム」のレンタルを2026 年 9 月 15 日(火)から開始いたします。



【重機後方に設置したマルビーム】



【マルビームを用いた作業風景】

昨今の建設現場では、夜間工事時の視認性の低下が問題となっています。重機と作業員の接触は重大災害に直結しやすく、視界が制限される夜間工事ではそのリスクが一段と高まります。さらに近年は、人手不足を背景に外国人作業員の受け入れが進み、多言語対応が必要となるなか、朝礼での注意喚起や日常的な声かけだけでは、安全意識を十分に浸透させることが難しい現場も増えています。

今回レンタルを開始する「マルビーム」は、重機後方の死角となる危険範囲を赤色のラインとして路面に投影し、周囲の作業員へ直感的に危険範囲を伝える安全装置です。誰もが危険エリアを即座に認識でき、赤色のラインを見るだけで危険範囲が伝わるため、現場作業員が安全意識を徹底しやすくなります。音による警告を行わない仕様のため、周辺住民への騒音問題にも配慮した設計になっています。バッテリー駆動のため重機本体からの配線工事が不要で、強力なネオジム磁石による着脱式を採用、これにより、様々な重機に簡単に取り付け、取り外しが可能です。稼働時間は満充電時に最大約8.5時間の連続点灯を実現し、夜間工事時間をしっかりとカバーする商品設計となっています。

また、国土交通省の NETIS(新技術情報提供システム)にも登録されており、現場の安全性向上や省力化を支える新技術として活用が期待されています。

アクティオは今後も「レンタルティン」のノウハウを活かし、安全で安心な現場づくりに貢献する商品やサービスを提供していきます。

■重機接触災害防止安全装置「マルビーム」特長

- ①赤色投影ラインは長さ約 2,100mm～2,700mm、太さ約 130～150mm、最大照度は約 1,950lx (距離 1m)
- ②バッテリー駆動のため重機本体からの複雑な配線工事が不要
- ③音を出さない商品設計で騒音問題に配慮
- ④ネオジム磁石による着脱式構造のため、様々な重機や機械に取り付け可能
- ⑤バッテリーとライトを接続するケーブルは最大 2,260mm まで延長可能
- ⑥満充電時に最大約8.5時間連続点灯。夜間工事の時間帯をカバー
- ⑦安全性と長寿命に配慮したリン酸鉄リチウムイオンバッテリーを採用、約 3～4 時間で満充電が可能
- ⑧ライトは IP68 の防水・防塵性能、バッテリーは IPX4 の防水性能を備え、動作温度は-30℃～60℃
- ⑨電源のオン・オフは、バッテリー側に搭載したスイッチで操作



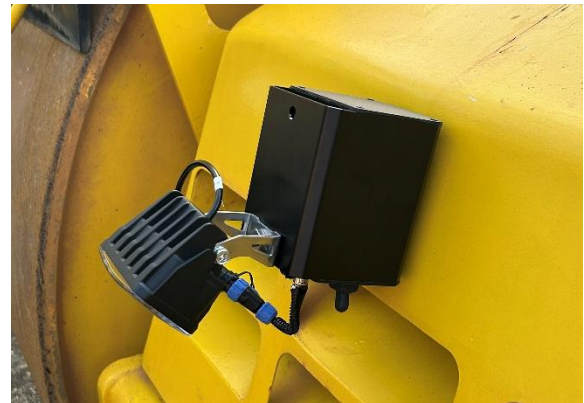
【マルビーム】



【バッテリー、接続ケーブル、ライト】



【バッテリー側に搭載したスイッチ】



【マルビーム設置例】



【側面設置例】



【後方設置例】

■スペック

呼称		マルビーム
投影ラインサイズ※	(mm)	長さ 約 2,100～2,700/太さ 約 130～150
最大照度	(lx)	約 1,950(距離 1m)
防水・防塵機能		ライト IP68(防水・防塵性能)/バッテリー IPX4(防水性能)
動作温度	(℃)	-30～60
電源		リン酸鉄リチウムイオン電池
連続点灯時間	(h)	最大 8.5
総重量	(kg)	約 1.68
構造		ライト・バッテリー一体型/分離型対応

※装着の高さや設置条件により変動

国土交通省 NETIS 登録技術【登録番号:CB-260006-A】

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』(算数とハートの経営 2014 年 幻冬舎)。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。

目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本商品に関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ 通信 ICT 事業部

TEL:03-6666-2329